

東京都商工会報

題字は、山下光一 前名誉会長

vol.
281
2008
5月号

発行所 **東京都商工会連合会**

〒190-0012 東京都立川市曙町 3-7-10 多摩中小企業振興センター内
TEL 042-525-6821 FAX 042-525-0899 <http://www.shokokai-tokyo.or.jp/>

発行人：桂 教夫
印刷所：(株)文伸



▲ 商工会長らがずらりと顔を揃えた たま工業交流展のオープニングセレモニー

ないよう

CONTENTS

- **19年度 第2回臨時総会を開催**
- 当連合会の窓口で「経営革新計画」の相談や申請が可能に
- 八丈島で「島嶼地域活性化懇談会」を開催
- 新商工会長・商工会会長紹介
- 2日間で約1万人が来場 第7回たま工業交流展
- 40周年記念事業を挙行 青年部連合会
- 東大和市商工会のミニカルチャースクール「やまと塾」が好評
- 多摩地域商工会エリアの景況
- 多摩・島しょ地域のイベント 大特集Part20



▲ 部員ががっちりスクラムを組んで取り組んだ青年部連合会の40周年記念式典

第7回

たま工業交流展

都青連40周年記念事業

▶ 第7回たま工業交流展は138企業・学校・団体が出展をしました。超精密部品の加工企業やハイテク機器のメーカーが揃い、多摩の技術レベルの高さを改めて感じさせていました▶ 青年部連合会40周年記念事業の「企業PRフェア」は41企業・青年部が出展。幟を立てたり、壁にポスターを貼ったりして商品や、事業のPRに力を入れました▶ 東大和市商工会の「やまと塾」「珈琲の淹れ方講座」では豆、器具、温度など一つひとつを店主が説明。受講者はこれまでの淹れ方との違いに驚いたり、納得したりしていました。

(5面、6面参照)



▲ 終始、和やかな雰囲気にもまれた東大和市商工会の「やまと塾」「珈琲の淹れ方講座」

19年度 第2回 臨時総会を開催

20年度事業計画・一般会計収支予算など9議案全てを全会一致で承認



会員増強運動の支援など

11の重点事業を推進

坂爪正二専務理事の後任に長谷川登氏を選任

当連合会は三月二十七日、立川市内のホテルで平成十九年度第二回臨時総会を開き、平成二十年度事業計画・一般会計収支予算、役員候補欠選任など提出した九議案全てが全会一致で承認されました。今年度は「会員増強運動の支援」、「商工会等の更なる改革実行」など十二事業を重点にし、事業計画を推進していきます。役員の補欠選任では坂爪正二専務理事が三月で退任、後任に東京都から推薦のあった長谷川登氏を選びました。出席者から「東京都と単位商工会会長との施策等の協議をする場を二十年度に設けてほしい」との提案を受けて東京都に実現を働き掛けていくこととなりました。

桂会長「時代への即応はこれからが勝負」

承認を得た議案は事業計画・一般会計収支予算、役員の補欠選任のほかに、常勤役員の報酬限度額に関する件、一般会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件、当連合会・東京都小規模事業経営支援事業費補助金特別会計収支予算書に関する件、商工貯蓄共済



挨拶をする桂教夫会長

事業計画並びに同事業特別会計予想損益計算書に関する件、同事業特別会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件、東京都商

工会等職員退職金集中管理制度特別会計収支予算書に関する件、同借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件」です。

また、一般会計の予算額は前年度比九百五十九万六千円増の三億七千四百七十九万九千円、東京都小規模事業経営支援事業費補助金特別会計の予算額は同七万三千円減の七億二千三百三十九万三千円です。

補助金特別会計は当連合会が一括申請・受け入れをして多摩地区二十一商工会へ交付をします。

総会は平畑文興副会長の開会の辞に続き、挨拶に立った桂・当連合会会長は①会員減少への対応②市長村合併による、商工会と会議所の二つの商工団体併存への対応③中小企業支援策立案並びに商工会会員会費の課題とあり方」など全国商工会連合会などで議論されている商工会を取り巻く課題を紹介。その上で「商工会も時代の向く方向を考えながら、そこに即応してどう存続させていくかはこれからの勝負」と述べました。

続いて平塚久敏・清瀬商工会会長の議長に選び、議案を同議長の進行のもと審議。九議案全てを全会一致で承認しました。ただ、事業計画で東京都との協議の場を設けてほしい



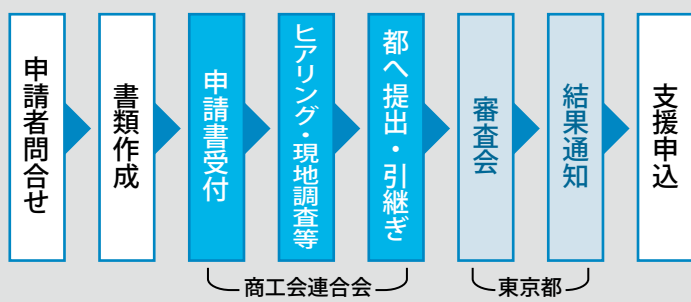
専務理事に
新しく就任した
長谷川登氏

という要望が出され、桂会長は「良い提案だと思う。東京都と折衝させていただく」と話しました。最後に神石實副会長が閉会の辞を述べ、総会を終わりました。

総会に続いて懇親会が開かれ、専務就任が決まった長谷川氏は同会で挨拶に立ち「商工会の会長と共に頑張っていきたい」と抱負を述べ、また、坂爪正二専務理事は「五年間というのは大きな社会変革の時代だった」と退任挨拶、在職期間を振り返りました。

事業計画では東京都の事業である「経営革新」について、当連合会が受付業務を新たに行うようにするのに加え（別掲）、国の「経営支援拠点事業」に取り組むのが大きな特徴です。拠点事業の実施により①ITを活用した経営管理②知的資産経営③経営革新④地域資源活用⑤創業支援⑥再チャレンジ支援⑦事業承継支援の各支援メニューを揃え、推進していく予定です。

経営革新計画申請～承認までのフロー図



当連合会の窓口で「経営革新計画」の相談や申請が可能に

●4月から受け付けを開始●

経営革新計画の申請受け付けについては、これまで都庁の産業労働局商工部まで足を運ばなければなりません。平成二十年四月より多摩地域の申請者は当連合会（立川市）の窓口で相談や申請が可能となり、便利になります。お気軽にご相談ください。「申請から承認までのフロー図」を参照して下さい。

●中小企業の新たなチャレンジを応援●

＊経営革新計画とは、中小企業の新たな取り組み、すなわち新商品の開発や生産、新しいサービス提供にチャレンジし、経営の向上を図る場合、申請書を提出し、東京都が承認をする制度です。承認されると、低利融資や信用保証の別枠設定、設備投資

「申請受付窓口」は次のとおりです。

- ＊（新規）東京都商工会連合会（立川市）…………… ☎042・525・6951
- ＊（新規）（財）東京都中小企業振興公社（千代田区）…………… ☎03・3251・7881
- ＊（従前通り）東京都産業労働局商工部経営支援課（新宿区）…………… ☎03・5320・4781

20年度 重点事業

20年度の重点事業は以下の通りです。

- 一、会員増強運動の支援
- 二、商工会等の更なる改革実行
- 三、シナジースキーム事業の推進
- 四、財政基盤の強化
- 五、商工会との連携と支援の強化
- 六、経営指導員等の意識改革を目指した研修の実施
- 七、経営革新支援事業の充実強化
- 八、多摩地域の産業振興を図るための商工会・商工会議所との連携強化
- 九、島嶼地域の産業振興策の推進
- 十、高度・専門化・多様化する小規模事業者への相談事業の充実
- 十一、政策提言及び意見活動

八丈島で「島嶼地域活性化懇談会」を開催

19年度 島嶼商工会地域活性化対策研究会議で決定

当連合会は二月二十五日、東京・

西新宿の新宿ワシントンホテルで平成十九年度島嶼商工会地域活性化対策研究会議を開き、①平成十九年度観光立島シンポジウム事業の報告②平成二十年度新規島嶼活性化事業計画の検討③各島の現状と課題及び二十年度事業の報告④「財政基盤の確立について」の意見交換を行いました。

会議では坂爪正二専務理事が「明日に向けて商工会として何ができ

るのか、会員さんに利益になるこ

ととして何ができるのかを皆さん方でお話をしていただければ」とまず挨拶。続いて報告、検討、意見交換を進めていきました。

十九年度の観光立島シンポジウムは昨年十月二十九日、東京・芝公園のメルパルク東京で開いたものです。「身近なところ、足元から品質を改良していくことがまず、第一歩、というまとめがあった」などの報告が行われました。

会議では各島の20年度事業計画も報告

二十年度の島嶼活性化事業計画案については、シンポジウムに替わって新たに「島嶼地域活性化懇談会事業」を実施したい、と事務局から提案が行われ、了承されました。これは地域間の連携をさらに強化していくことを狙いに島の行政、漁協、農協、観光協会など

主要機関トップが商工会の呼びかけで一堂に会し、まちおこし、産業振興について議論をし合うというものです。多摩地域では東村山市商工会、小平商工会、西東京商工会が開いており、いわば、この島しょ版となりま

す。開催場所については商工会が島の活性化に積極的に取り組んでいる八丈町で行うことが

決まりました。開催時期についてはこれから検討していきます。

各島商工会の活動の現状と課題及び二十年度事業の報告では大島町、三宅村、新島村、神津島村、小笠原村、八丈町の各商工会が順次、発表をし、事業の実態や今、チャレンジしていること、そして課題、期待が話されました。例えば、大島からは椿の森再生運動、三宅村からは地域産物有効活用事業といったことが報告されました。

桂教夫・当連合会会長は二十年度事業の報告の後、挨拶に立ち「島嶼地域活性化懇談会の案を見せていただいて大変、嬉しい気持ちが出ている。懇談会では皆の合意の中でテーブルに載せられている案件の優先順位をつくらせていくことになり、皆が問題解決に努力してくれる」と懇談会への期待を語りました。

また、「財政基盤の確立について」をテーマとした意見交換では山崎宮治・当連合会事務局長が商工会財政についてその現状を説明、これを受けて意見を交わしました。

新商工会長



2月19日の臨時総代会で会長に就任されました。

新島村

みやがわ きよすみ

宮川 清澄

ファミリーストアみやとら

商工会会長紹介

新島村商工会会長に新しく就任された宮川清澄さんに①私の力点（会長として力を入れること）

②「私は余暇をこう過ごします」 ③「私は健康にこう気をつけています」 ④私の大好物—をお聞きしました。

- ① 地域に根ざした商工会づくり。各種団体との連携強化。特に行政とのパイプ役として頑張りたい。その為に自助努力を！。若者の元気を引き出す。
- ② 白砂青松の自然美にあきたらず、寸暇を惜しんで黒松の盆栽に夢中夢中。
- ③ 成人病のすべてとお付き合い中。ウォーキングで汗を流し、暴飲暴食厳禁。
- ④ 特になし。一滴も天地の恵み。一粒も労苦の賜もの。感謝あるのみ。



「活性化懇談会」の開催を決めた活性化対策研究会議

2日間で約1万人が来場

138企業・学校・団体が出展

第7回 たま工業交流展が開催

「連携と販路拡大 多摩から始まるモノづくり」をテーマに多摩地域の中小企業のもつ優れた技術や製品を一堂に展示する「第七回たま工業交流展」が二月二十二、二十三の両日、立川市内の国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン花みどり文化センターで開かれ、企画展示、基調講演会、マッチング交流会などを行いました。会場にはビジネスチャンスをと何とか掴もう、と二日間で約一万の人が訪れました。

企画展示には百四十ブースに百三十八企業・学校・団体が出展をし、環境関連分野、機械・金属・電気機器分野、学校関連・協力団体、情報関連・ソフト開発分野、その他製造業と展示は広範となりました。また、当連合会もブースを使ってPRコーナーを設け、一部、経営相談、創業相談などに応じるとともに事業のPRを行いました。

パレスホテル立川で行った基調講演会では葉千栄・東海大学教授が「中国経済の現況と日本の企業」、田上勝俊・元本田技術研究所常務が「感

動する技術を育てる」をテーマに講演、企画展示会場から足を運んだ来場者らが熱心に耳を傾けました。

初日の二十二日は午前九時半から展示会場で桂教夫・当連合会会長、実行委員会に参加をしている十五商工会の会長らが出席してオープニングセレモニーを開き、萬田貴久実行委員会委員長、清水庄平立川市長らが挨拶。最後に全員がクラッカーを鳴らしてオープンしました。

(一面参照)

40周年記念事業を挙行

記念式典と「企業PRフェア」などを実施

●青年部連合会

東京都商工会青年部連合会は二月二十四日、立川市内のパレスホテル立川で四十周年記念事業を行い、記念式典を開くとともに、「企業PRフェア」を開催しました。式典には来賓として桂教夫・当連合会会長、植村政人全国商工会青年部連合会会長、第十三・第十四代東京都商工会青年部連合会会長らが、青年部からは各部長、青年部OBらが出席、四十周年を祝いました。

式典では小島昌夫都青連会長が「都青連四十年という歴史をしっかりと受け止め、次の世代へとバトン

と渡すことが私達の責任と使命。今後、五十周年、六十周年に向けてさらに、精進をしていく」と挨拶。来賓祝辞に立った桂・当連合会会長は「次のステージに向かって商工会が何をすべきかはあなた方が考える時期にきている。勇気を持った新しい出発をしていただきたい」と激励。続いて植村政人全国商工会青年部連合会会長が挨拶。

式典ではこの後、ここ十年間の歴代会長に感謝状を贈呈するとともに青年部褒賞の表彰を行いました。休憩を挿んで四十周年の記念講演も開きました。

「企業PRフェア」は青年部の部員が経営者になっている会社や、店を一般市民に広く知ってもらおうと企画しました。

感謝状が贈られた方、青年部褒賞の表彰を受けた方は次の方達です。

【感謝状贈呈者】

▽第13・第14代会長峯岸弘行▽第15代会長小作敏之▽第16代会長杉崎吉則▽第17代会長波多野章裕

【青年部褒賞表彰】

▽商工会青年部全国大会主張発表優勝者褒賞 越沼規充▽青年部員増強褒賞 昭島市商工会青年部

(一面参照)

ラジオ日本が 小金井市商工会 の

「江戸東京野菜料理で黄金のまちおこし事業」を放送



「中小機構 関東支部だより」で小川博司指導係長が紹介

3月21日放送のラジオ日本の「中小機構 関東支部だより」に小金井市商工会の「江戸東京野菜料理で黄金のまちおこし事業」が取り上げられ、約10分間、放送されました。インタビュー形式で「地域資源活用企業化コーディネート活動等支援事業」の代表例として事業の内容、取り組みを紹介したものです。

支部だよりは国の中小企業施策を紹介、PRをしている番組で、小川博司指導係長は「中小企業施策の普及にお役に立つなら…」と出演を快諾し、インタビューに応じたそうです。

支援事業が順調にいくと、今秋には小金井市内の飲食店で「江戸東京野菜」を使った様々な創作料理がお目見えして、“伝統野菜の味”を楽しんでもらえそうです。

東京都商工会報では3月号で同事業の内容を紹介しています。

東大和市商工会の

ミニカルチャースクール「やまと塾」

好評

■申し込みが定員の約4倍の講座も。繰り返し開催希望も多数
■店主の豊かな知識、豊富な技術を伝授

市内のお店による、東大和市商工会のミニカルチャースクール「やまと塾」が講座によっては申し込みが定員の約四倍になったり、繰り返し開催を希望する声が多数寄せられたり、と市民から好評を博しています。

一月二十八日から第二回目の参加者募集においては申込者が殺到、その日の午前中に定員に達した講座が三つを数えました。

ミニカルチャースクール「やまと塾」は東京都の補助を受け、十九年度から取り組んでいる「我がまち再発見—ぶらり・東京やまと路事業」の一環。地元の店や店主の魅力を多くの市民に知ってもらおうという事業です。スクールは店が教室、店主が講師、市民が生徒になります。市民に店主の豊かな知識、豊富な技術を伝えることができ、店や店主への市民の理解も深まるというわけです。

シリーズでこれまでに二回行いました。一回目は昨年十一月十八日から二十九日までで十二店が参加、十三講座に百四十三人の申し込みがあ

りました。このうち五講座が定員を超えたそうです。二回目は二月十八日から二十八日までで十三店が参加、十五講座に二百三十九人の申し込みがありました。この二回目でも十二講座で定員超えとなりました。

参加者はほとんどが四十から七十代の女性です。受講者からは「毎月やつてほしい」、「二カ月に一回やつてほしい」、「定期的にやつてほしい」といった、繰り返し開くことを望む声も強く、その背景を東大和市商工会では「何かを勉強したいという意欲が強く、加えて無料から三千円と参加費が手ごろなため」と話しています。

二月二十七日に珈琲倶楽部で開いた「珈琲の淹れ方講座」では男性三人、女性四人の合計七人が参加。店主の長澤始さんは「この道二十年でもこれで良いと思ったことがない」と話しながらサイホンなど二つの淹れ方を実地指導。最後は和やかな雰囲気の中で受講の成果である「味をケーキとともに楽しんでいました。」

(1面参照)

中小企業景況調査

多摩地域商工会エリアの景況

19年度 第4・四半期(1~3月)

● 採算悪化で深刻化、売上高大幅ダウンと原材料高騰の二重苦

製造業

売上高DIは予想を上回る落ち込みとなった。次期も低調の見通し。経営上の問題点は引き続き1位「原材料価格の上昇」。

建設業

売上高DIは4業種中振幅が小さいが、採算は下降線傾向。経営上の問題点、前々期から「民間需要の停滞」が「官公需の停滞」を上回り1位。次期売上悪化。

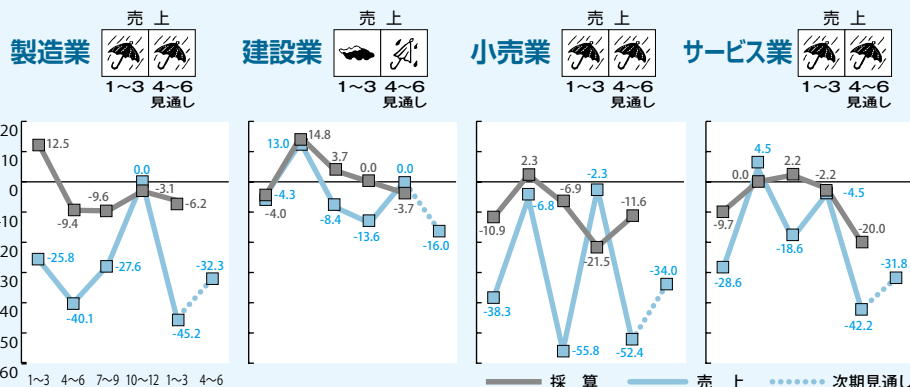
小売業

売上高DI 4業種の中で毎々に上下振幅最大。採算DIは3期連続マイナス。経営問題「大・中型店の影響」連続1位。

サービス業

売上高DI予想を25ポイント超える落ち込み。恒常的な資金繰り難状況。経営問題「材料等仕入れ単価の上昇」数値が倍増。

売上高(前期比DI)・採算(期中DI)の推移



調査企業の声

- * バブル後の在庫調整と同じ感じがする。(金属熱処理業)
- * 安値交渉の影響で途中解約が数件あった。(電気工事業)
- * 良品がほとんどの価格で売れる世相にならないと業況はよくならない。(書籍・文具小売業)
- * 4月から食材高騰で価格値上がりによる客数の減少が心配だ。(中華料理店)

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。

注2. DIマーク ☀: +30 ~ ☁: +10 ~ +30 ☁: +10 ~ -10 ☁: -10 ~ -30 ☁: -30 ~
注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値

大特集
feature

6月7月

>>> 多摩・島しょ地域のイベント E V E N T

Part
20心を躍らせましょう。
イベントを楽しもう。

日 程	イベント名	会 場	内 容	主催者・問合せ先
6月	7日(土)	第20回 伊豆大島トライアスロン大会	元町港周辺及び海岸道路	スвим、バイク、ランの競技 大島町役場観光課 04992-2-1446
	7日(土)	ひので朝市	ひのでグリーンプラザ 駐車場	商業部会員等による即売会。普段、お店で 販売している商品を格安にて販売 日の出町商工会 042-597-0270
	7日(土)～22日(日)	第20回東村山菖蒲まつり	北山公園菖蒲苑	北山公園菖蒲苑では6月に170種10万本の 花菖蒲が咲き乱れます。期間中はお琴 の演奏・野点(お茶席)・歴史散策スタンプ ラリー・花びら染め体験・菖蒲絵はがきの 販売・写真コンクール・模擬店などのイベ ントを開催。 東村山菖蒲まつり実行委員会 042-394-0511
	14日(土)～21日(土)	しきね黒潮祭	式根島	島民及び観光客参加のイベント しきね黒潮祭実行委員会 04992-7-0004
	28日(土)	式根島アクアスロン大会	式根島内	3コースに分かれて行われる遠泳大会 アクアスロン実行委員会 04992-7-0004
7月	初旬	女の子のための サーフィンスクール	新島村 羽伏浦海岸	女子プロが親切に教えてくれるサーフィン スクール 新島観光協会 04992-5-0048
	5日(土)	ひので朝市	語らいとふれあいの広場 (大久野)	商業部会員等による即売会。普段、お店で 販売している商品を格安にて販売 日の出町商工会 042-597-0270
	5日(土)	式根島オープニングサマーフェ スティバルin東風式根島ライブ	式根島 大浦海岸	式根島の夏オープニングイベント「東風」 によるライブと地元のバンドによるコン サート 式根島観光協会(東風コンサートの 担当は新島村商工会式根島支所) 04992-7-0312
	5日(土)～6日(日)	第20回くにたち朝顔市	大学通り緑地帯 (一橋大学正門南側)	国立の初夏の訪れを告げる夏の風物詩。 朝顔は1鉢1,500円。江戸風鈴も販売。チ ビッコ七夕広場も開催。 朝顔市実行委員会 042-575-1000(国立市商工会内)
	6日(日)	サマーフェア 市民ふれあい音楽祭	ルネこだいら	市民参加によるアマチュア音楽祭 小平商工会 042-344-2311 小平市文化振興財団
	12日(土)	新島オープン ウォータースイミング	新島村前浜海岸	3コースに分かれて行われる遠泳の大会 ウォータースイミング実行委員会 04992-5-0240
	13日(日) 予定	商工まつり	新島村十三神社境内 (予定)	模擬店や、舞台、抽選会と盛りだくさんの イベント 新島村おこし実行委員会 04992-5-1167(新島村商工会)
	19日(土)	あきる野映画祭映像市	五日市地域交流セン ターまほろばホール	あきる野市に在住、在勤、在学の方が関 わった映像作品とあきる野市の映像が含 まれた作品を募集し、ビデオ上映を行う。 あきる野市映画祭実行委員会 042-558-1111
	19日(土)～20日(日)	第31回みたか商工まつり	三鷹市役所	各種イベント等 三鷹商工会 0422-49-3111
	20日(日)	第18回狛江古代カップ 「多摩川いかだレース」	多摩川河川敷	「多摩川五本松」を出発点に、およそ 1.3kmの区間で繰り広げる。ゴール地点で は模擬店を開き、アトラクションも実施。 狛江古代カップ 多摩川いかだレース実行委員会 03・3480・9367
	20日(日)～21日(月)	むらさき祭りin四小	三鷹市立第四小学校校 庭	ステージ、模擬店、盆踊り、映画等 三鷹市商店会連合会 0422-49-3111
	23日(水)～25日(金)	第36回八丈島夏まつり	商工会館通り 商工会館前広場	夜見世・イベント・大売出し抽選会等 八丈島夏まつり実行委員会 04996-2-2121
	24日(木)～27日(日)	あきる野映画祭	秋川キララホール	35mmフィルムによる一般作品の上映 あきる野市映画祭実行委員会 042-558-1111
	26日(土)～27日(日)	第33回はむら夏まつり	JR羽村駅東口周辺	参場(サンパ) 踊り、人波踊り、市民模擬店 等 第33回はむら夏まつり実行委員会 042-570-0144
	26日(土)～27日(日)	第8回ひのよさこい祭	日野駅前、豊田駅前、高 幡不動駅前他	鳴子を手に持った千人以上の踊り子が連 ごとくに思い思いの曲にのって踊る ひのよさこい祭実行委員会 042-581-3666
	26日(土)～27日(日)	躍動! 狛江夏祭り	泉龍寺(狛江駅北口)	各種アトラクション 店舗出店 協賛: 狛江市商工会 03-3489-0178
	下旬	女の子のための ボディーボードスクール	新島村 羽伏浦海岸	女子プロが教えてくれるボディーボードス クール 新島観光協会 04992-5-0048

人事

交流

当連合会と各商工会は四月一日付で職員の実施人事を実施しました。会員のみなさまにおかれましては、引き続き前任者と同様に指導、ご協力をお願い致します。

①専経は専門経営指導員②商指は商工会指導員③経指は経営指導員④記専は記帳専任職員—の略です。市町村名は商工会名です。

新事務局長



前田濱子
(新島村)



伊藤清
(瑞穂町)



峰尾達雄
(稲城市)



村野哲也
(三鷹)

(4月1日)▽三鷹・事務局長(都連・地域振興課長・専経) 村野哲也▽三鷹・主事・経指(三鷹・一般職・補助) 吉田千尋▽三鷹・一般職・補助員(三鷹・一般職・記専) 海老澤秀明▽三鷹・一般職・記専(三鷹・一般職・一般) 石井隆司

▽国分寺市・課長補佐・経指(国分寺市・係長・経指) 酒井一成▽国分寺市・一般職・記専(新規採用) 吉田直哉▽日野市・課長補佐・経指(日野市・指導係長・経指) 植竹規悦▽清瀬・主事・経指(西東京・一般職・補助員) 谷口光輝▽小平・課長・経指(西東京・課長・経指) 設楽正広▽小平・係長・経指(小平・主任・経指) 尾山ひろみ

▽西東京・課長・経指(都連・組織支援課課長補佐・商指) 竹内通孝▽西東京・係長・経指(西東京・主任・経指) 菅原康宏▽西東京・主任・経指(西東京・主事・経指) 小林稔▽西東京・主事・補助員(調布市・主事・補助員) 荒牧広美▽狛江市・主任・記専(狛江市・主事・記専) 菊地さとみ

▽調布市・商工振興係長・経指(調布市・主任・経指) 小山崇▽調布市・主事・経指(都連・地域振興課・研修生) 溝渕慎之輔▽調布市・一般職・補助員(調布市・一般職・記専) 吉川和良▽調布市・一般職・記専(国分寺市・一般職・記専) 山本浩司

▽福生市・係長・経指(あきる野・主任・経指) 森田陽二▽福生市・一般職・補助員(福生市・一般職・記専) 竹田剛▽福生市・一般職・記専(新規採用) 竹内貴之▽東村山市・業務課長・経指(清瀬・課長補佐) 仲根秀和▽東村山市・一般職・記専(武蔵村山市・一般職・記専) 多田満

▽国立市・一般職・記専(国立市・一般職・一般) 西家徹▽国立市・一般職・一般(新規採用) 鈴木俊介▽あきる野・主事・経指(あきる野・一般職・補助員) 齊藤政幸▽あきる野・主任・経指(あきる野・一般職・一般) 仲條元太▽あきる野・一般職・一般(新規採用) 渡部順一▽武蔵村山市・一般職・記専(新規採用) 清水正樹

▽稲城市・事務局長(瑞穂町・事務局長) 峰尾達雄▽稲城市・課長補佐・経指(稲城市・指導係長・経指) 石坂裕二▽羽村市・課長補佐・経指(羽村市・係長・経指) 酒本幸宏▽羽村市・主任・経指(羽村市・主事・経指) 遠藤俊昭

▽瑞穂町・事務局長(東村山市・業務課長) 伊藤清▽昭島市・業務

係長・経指(調布市・商工振興係長・経指) 池谷主税

▽新島村・事務局長 前田濱子

▽都連・地域振興課長・専経(昭島市・業務係長・経指) 海和将也▽都連・組織支援課課長補佐・商指(小平・係長・経指) 吉岡正▽都連・総務課主任・商指(総務課主事・商指) 石川善則▽都連・地域振興課・研修生(東村山市・一般職・記専) 佐々木規之▽都連・総務課長・商指 中村幸夫

【退職】(3月31日) 三鷹・事務局長Ⅱ定年退職Ⅱ高橋幸雄、三鷹・主事・経指 佐野良子、福生市・一般職補助員 諏佐洋、国立市・一般職・記専 小山正好、稲城市・事務局長Ⅱ定年退職Ⅱ山崎実、新島村事務局長Ⅱ定年退職Ⅱ岩本泉、都連・総務課長・商指 安田弘

(4月15日) 大島町・一般・記専 鶴崎寛子



4月1日に行われた辞令交付式。辞令は会長から一人ひとりに手渡されました。